

ROTOBO

Connecting Markets

ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2024年(令和6年)7月15日号 No.1963

目次

■ 米の対ロ支援中止圧力と中国の対ロ輸出の変化	1
■ 統計速報	7
2024年1～5月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績／7	
2024年1～5月の日ロ貿易／8	
■ エトセトラ	11
カザフスタンのカーボンニュートラルに関するセミナー開催のご案内／11	
■ トピックス	11
ブックオフ、カザフに直営1号店を開店／11	
プーチン大統領、モディ印首相と会談／11	
対ロ制裁品不正輸出の疑い 貿易会社代表を逮捕／12	

米の対ロ支援中止圧力と中国の対ロ輸出の変化

(一社)ロシアNIS貿易会 ロシアNIS経済研究所
部長 齋藤 大輔

はじめに

中国の銀行が今年に入ってから、相次いでロシアとの貿易決済を拒否したり、遅らせたりしている。ウクライナへの侵攻を続けるロシアへの経済支援の中止を求める米国の圧力が背景にある。両国は侵攻以降、経済貿易分野での連携を深めてきた。プーチン大統領は「影響はない」と強調するが、急拡大を続けてきた中国の対ロ輸出は、前年同月を下回り続ける。ロシアメディアは、5月のプーチン大統領の中国訪問後、状況が改善したと報じた。G7各国は、ロシアの軍需産業を支援する中国を含めた第3国の企業に対策をとることで一致し、日本政府は6月、中国企業に輸出禁止の制裁を科した。制裁下のロシアを支えてきた中国の輸出にいま、何か起きているのか。

1. 中ロの連携強化 西側の懸念

「相互の貿易や投資は第3国の影響から確実に守られている。銀行分野の連携を強化し、決済サービスを提供する」。通算5期目に入ってから、最初の訪問先として、中国を訪問したプーチン大統領は5月16日の共同会見でこう述べた。米欧の圧力は中ロ貿易には影響ないと強調した。プーチン大統領によると、ロシアと中国の商取引におけるルーブルと人民元の割合はすでに90%を超えているという。